野沢温泉村幼保小中一貫教育・高校連携教育　　令和５年９月２６日（通算１９８号）

山毛欅(ぶな)の子　野沢温泉学園だより第5号

～子どもたちが、ブナ（村木）の若葉のごとく、力強くたくましく伸びてほしいとの願いを込め～

こども園運動会がおこなわれました

9 月 20 日（水）にこども園の運動会が村民体育館でおこなわれました。4 年ぶりに復活した競技（綱引き・玉入れ）もあり、年長児も初めて体験するので、お盆明けからプールあそびと並行で練習をしてきました。当日は大勢のお客様とお家の人達からの声援を受け、練習の成果を発揮することが出来ました。

中学生に応援してもらったよ！

中学校の応援委員の生徒がこども園の運動会に参加するのも 4 年ぶりでした。開会式では未満児の隣で一緒に入場行進をしました。大きな声で「フレーフレーのざわ」と応援を披露してくれました。園児たちが中学生の凛々しい姿をじっと見つめる姿が印象的でした。

一年生と綱引き対決！

一年生 VS 年長児の綱引きは、事前の交流会の時からお互いに「まけないからね！」と気合が入っていました。場所を変えて 2 回戦行われましたが、2 回戦とも一年生の圧勝でした。一年生の団結力と年の差を感じた年長児でした。

初めてやった玉入れは、むずかしかったけど楽しかったよ！

全員が初めて挑戦するので、始めはなかなか玉が入らず苦労しました。先生が投げるところを見て、上に向けてふわりと投げると入りやすいことを知ってからは、練習をして玉が入る子が多くなりました。当日は赤と白の大差が無い戦いとなりました。

なかよく引き分けの綱引き

こちらも初めて挑戦した綱引き、年長児が年少児と手を繋いで一緒に入場や行進をしました。力を合わせて綱を引きながらも隣にいる年少児が転びそうになると、「だいじょうぶ？」とやさしく気遣うお兄さんお姉さんらしい年長児の姿が見られました。

こども園職員が小中学校の授業参観をしました

こども園は保育時間の関係で全職員が小中学校の参観をすることができない為、昨年に引き続き小中学校にご協力いただき、こども園の運動会日の午後に小中学校の５時間目の授業を参観しました。昨年参観することができなかった学年を参観したり、逆に昨年と同じ学年を参観し子どもたちの成長の様子を見たり、職員がそれぞれ希望した学年を参観させていただきました。教科書だけでなく、電子黒板やタブレットを活用しながら各先生方がそれぞれ工夫をした授業で、教材研究や環境設定の面で良い参考になりました。この取り組みは野沢温泉学園の職員連携にも良い機会となっているので、今年度の反省を生かしたり課題を検討したりしながら来年度以降も引き続き取り組んでいきたいと思います。

文責: こども園　吉越